

(人文社会科学系科目)

倫理学 〈 P 4 〉

教員名

教養・医学教育大講座 哲学
准教授 竹山 重光

I 一般学習目標

「信頼」(trust, Vertrauen) ならびに「責任」(responsibility, Verantwortung) という二つの概念を、歴史的連関も含めて分析し考察する。これら二つの概念が医学医療をめぐる頻りに語られ、問題化していることは周知であろう。しかし、実は、これらは20世紀になってあらためて問題化した現代的な思想問題でもある。そうした連関も可能なかぎり紹介して、分析し考察する。

II 個別学習目標

1. 医学医療をめぐる信頼と責任とがもつ重要性和問題性を説明できる。
2. 信頼という概念の構造を理解し説明できる。
3. 信頼という概念の実存的重要性を理解できる。
4. 責任という概念の古典的意味と現代的意味とを区別とともに理解し説明できる。
5. 責任という概念をめぐる現代的議論を理解できる。

III 教育内容

1. 共同存在と信頼
2. 信頼の危うさと勇氣
3. 責任の共同性と個別性
4. 責任と自由

IV 学習および教育方法

プレゼンテーション・アプリケーションを用いた講述形式。紙媒体配布物も用いる。授業中に用いた補助手段の一部は次に記す竹山の公式 Web Site で公開する。

<http://edu-pdc.edu.wakayama-med.ac.jp/kyweb/kantake/index.html>

V 評価の方法

筆記試験 100%が原則。小レポート等を行えば、それも加味する。

VI 推薦する参考書

ここでは特に指定しない。授業中に適宜紹介する。